

令和 2 (2020) 年度

学 生 募 集 要 項

(A O 入試)

北 海 道 大 学

北海道大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

北海道大学は、理系から文系までの全分野において大学院での研究や教育に重点を置く、日本を代表する基幹総合大学の一つです。その起源は、1876 年に設立された札幌農学校に遡ることができます。その伝統から、本学は、帝国大学を経て新制大学に至る長い歴史の中で、「フロンティア精神」、「国際性の涵養」、「全人教育」及び「実学の重視」という教育研究に関わる基本理念が生まれ、今日まで学問の自主、自由を培ってきました。

この理念の下に、本学は今、新世紀における知の創成、伝承、実証の拠点として発展することを目指し、教育研究を通じて、人類の福祉、科学、文化及び社会の発展に寄与することを使命としています。

そのため、学士課程においては、世界における市民としての自覚をもって社会に参加できること、専門の基礎となる学問やコミュニケーションの方法を身につけること、専門分野を広い視野の下に学ぶことを目指した教育を進めています。それを通じて、国際的に通用する高度な学問的素養をもち、健全な市民としての的確な判断力とリーダーシップを発揮できる人材の育成を目指しています。同時に、専門的職業人として指導的立場にたつ人材の育成、学術創造に進んで向かう人材の育成も目指しています。

これらを実現するため、北海道大学は、創設以来、歴史と伝統を継承しながら広く世界に優秀な人材を求め、学士課程教育を受けるにふさわしい学力、すなわち基礎知識・基礎技能・数理能力・語学力・理解力・読解力を備えた学生、また、大学入学以降の学びに必要な問題解決能力・創造力・倫理性・思考の柔軟性・コミュニケーション能力・論理的思考力・リーダーシップ、人間性や学ぶ意欲などを備えた学生を、多様な選抜制度により受け入れています。

ＡＯ入試（アドミッションオフィス入試）とは

ＡＯ入試は、受験者の能力や資質を多面的に評価する入試制度です。

北海道大学の理念（フロンティア精神，国際性の涵養，全人教育，実学の重視）を実現し，地球社会の未来を拓くパイオニアとして活躍できる素質を持った方を積極的に迎え入れるために実施しています。ＡＯ入試では，学力を含めた多様な個性・能力・資質・適性・目的意識や意欲を，提出書類や課題論文また面接等によって総合的に評価します。一芸一能入試ではありませんので，基礎学力のあることが条件です。

受験者は，ＡＯ入試を実施する学部・学科・専攻等の教育内容・求める学生像などをもとに，北海道大学での学生生活を十分理解し，明確な勉学目的と意志を持って出願されることを期待しています。

未来を拓く北海道大学

北海道大学は，世界の平和と繁栄に貢献する学術研究を発展させ，人類社会の未来を拓く創造力と責任ある行動力・指導力に富む人材を育成するために，教育研究に取り組んでいます。

本学は，建学以来基盤としてきたフロンティア精神のもとに，

- 先端的な学術研究を推し進める創造性と知性を持つ人材
- 高度な専門的知識を備えた職業人として社会に貢献する人材
- グローバルな視野と国際社会に発信できる力を備えた人材

を着実に育てることを決意しています。

情報発信

ＡＯ入試は，受験者と大学とのコミュニケーションを重視します。受験者が本学を良く理解し，志望にあった選択ができるように，北海道大学は様々な情報を提供しています。

オープンキャンパスも行っています。北海道大学アドミッションセンター入学相談室もぜひご利用ください。

詳細は 42 ページをご覧ください。

目 次

1	学部・学科等の募集人員	1
2	実施学部，募集人員，出願資格及び要件等	2
(1)	理学部地球惑星科学科	2
(2)	医学部医学科	4
(3)	医学部保健学科看護学専攻	6
(4)	医学部保健学科作業療法学専攻	8
(5)	歯学部	10
(6)	工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）	12
(7)	工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）	14
(8)	水産学部	16
3	A O入試日程	18
4	出願手続	18～22
5	受験上の配慮についての事前相談	23
6	入学者選抜方法	24
7	第1次選考の配点	24
8	第1次選考結果の発表	24
9	受験票	25
10	第2次選考の配点	25～26
11	第2次選考（課題論文及び面接）の日時	26
12	合格者の発表	27
13	入学手続	27～28
14	個人情報の取扱い	29
15	予告（令和3（2021）年度A O入試における変更）	29～33
16	入学料免除（徴収猶予）と授業料免除	34～35
17	学生寮の入寮案内	36
	「大学案内誌（Be ambitious）」及び「A O入試案内」の請求方法	37
	平成30（2018）・31（2019）年度北海道大学A O入試 学部・学科等別志願者数・合格者数	38
	平成31（2019）年度北海道大学A O入試 出身地別志願者数・合格者数	39
	令和2年度大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙	39
	北海道大学案内図（札幌キャンパス・函館キャンパス）	40～41
	オープンキャンパス情報	42
	各種問合せ先	42
	北海道大学アドミッションセンター入学相談室	42

北海道大学では，A O入試への出願登録を，インターネットにより行います。
 北海道大学インターネット出願登録サイト（<https://e-apply.jp/e/hokudai-gakubu-jpn/>）にアクセスしてください。

なお，出願に当たっては，

①プリンター（必要書類出力用）

②メールアドレス（検定料支払完了通知メール及び各種連絡受信用）

※携帯電話のメールアドレスは不可

を必ず用意してください。

また，インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しませんので，ご注意ください。

出願手続に関する詳細は18～22ページを参照してください。

1 学部・学科等の募集人員

学 部 ・ 学 科 等			募 集 人 員
理 学 部 地 球 惑 星 科 学 科			5 名
医 学 部	医 学 科		5 名
	保 健 学 科	看 護 学 専 攻	7 名
		作 業 療 法 学 専 攻	4 名
歯 学 部			5 名
工 学 部	応 用 理 工 系 学 科 （応用マテリアル工学コース）		4 名
	環 境 社 会 工 学 科 （ 社 会 基 盤 学 コ ー ス ）		4 名
水 産 学 部			2 0 名
計			5 4 名

(注) 選抜の結果，合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は本学が実施する一般入試における学部別入試の前期日程又は後期日程試験の募集人員に加えます。

2 実施学部，募集人員，出願資格及び要件等

(1) 理学部地球惑星科学科

【趣旨・目的】

現在の日本では，高校で「地学」を教えるところが少ないため，大学進学を目指す高校生の多くは地球惑星科学という学問領域を正しく理解していません。

そのため，興味のないまま地球惑星科学科に進学して学部教育でとまどう例も多くみられます。そこで，このAO入試では，地球惑星科学の特性と可能性を十分に理解し，地球惑星科学を積極的に学ぶ強い意欲と資質を持った人材を選抜することを目的としています。

【AO入試で求める学生像】

- ・ 地球や惑星の自然現象に興味を持ち，地球惑星科学を積極的に学びたい学生
- ・ 基礎学力があり，将来，この分野の研究者や技術者になりたいという志望を持つ学生
- ・ 地球と惑星の構成と進化を学ぶため，野外での調査や観察及び室内実験等を積極的に行う学生

【募集学科，募集人員】

学 科	募 集 人 員
地球惑星科学科	5 名

※ 選抜の結果，合格者が募集人員に満たない場合，その欠員は本学が実施する一般入試（後期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

次に掲げる資格及び要件に該当する者

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき，平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

次のすべての要件に該当すること。

- (1) 高等学校等で「物理基礎・物理」又は「化学基礎・化学」を履修している者
- (2) 合格した場合，入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書，個人評価書，自己推薦書，課題論文及び面接等の結果を総合して合格者を決定する。

第1次選考

調査書，個人評価書，自己推薦書により選考を行う。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。

ただし，日本地学オリンピック大会における過去2年間の予選（1次選抜）通過者で課題論文の免除を希望する者については，日本地学オリンピック大会予選（1次選抜）の結果を

課題論文の点数に換算します。

【その他】

- ・ AO入試に合格し，入学手続きをした者には，高校段階の学習の仕上げを行い大学で学ぶための実力をたくわえてもらうために，課題によるレポートの提出等を求めます。
なお，詳細については，入学手続き終了後に通知します。
- ・ 入学後 1 年次の間は総合教育部で学び， 2 年次進級時に理学部地球惑星科学科に所属します。

(2) 医学部医学科

【趣旨・目的】

医学部医学科で実施するＡＯ入試では、国際的なリーダーシップを担う医学研究者および臨床医等を目指す高い志に溢れる学生を、学業成績とともに学業以外での活動や社会との交流経験等多くの観点で学生を評価することにより、本学で学ぶ意欲と動機に秀でた人材の選考を目的としています。

【ＡＯ入試で求める学生像】

- ・ 基礎学力があり、医学を学ぶ意欲が旺盛で、医学研究者又は臨床医等として国際的に医学・医療、生命科学の実践及び発展に取り組む等、生涯を通じて学問的向上心にあふれる学生
- ・ 高い倫理観と強い責任感、そして敬虔な奉仕の精神を持ち、謙虚で高潔な使命感にあふれる学生
- ・ 幅広い視野と国際的な視点を持ち、自己研鑽の志にあふれる学生

【募集学科、募集人員】

学 科	募 集 人 員
医 学 科	5 名

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（学部別入試の前期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

令和２（２０２０）年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（次頁の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの

１．資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和２（２０２０）年３月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第３項の規定に基づき、平成31（2019）年４月から令和２（２０２０）年３月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31（2019）年４月から令和２（２０２０）年３月までに修了又は修了見込みの者

２．要 件

次のすべての要件に該当すること。

- (1) 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうち、「物理基礎・物理」を含む２つを履修している者
- (2) 学習成績概評がＡ以上の者
- (3) 合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書、個人評価書（注）、自己推薦書、課題論文、面接及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。

第１次選考

調査書、個人評価書（注）、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行う。

注)「個人評価書」の一部項目については、高等学校等の教員が多段階評価のうえ、Webから入力することとなります。入力方法や提出期限等は、「4 出願手続 (2) 出願書類等」に記載のとおりですので、「個人評価書」を作成する教員と十分に連絡を取り、不備の無いよう準備してください。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行う。

ただし、令和2(2020)年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が、以下の条件を満たさなければ最終合格の対象とならない。(※下記の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照)

- ・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点(765点)以上であること。

【大学入試センター試験の教科・科目と配点】

(1) 令和2(2020)年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科名	科 目 名
国 語	「国語」
地理歴史、 公民	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」,「倫理, 政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は、第1解答科目を利用する。
数 学	「数学Ⅰ・数学A」を必須とし,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。
理 科	「物理」を必須とし,「化学」又は「生物」から1科目選択
外国語	「英語(リスニングを含む)」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から1科目選択

(2) 大学入試センター試験の配点

第2次選考時に利用する大学入試センター試験の成績は、最終合格者とするための得点条件を満たしているか否かの判定にのみ用いるものとする。(上記の「選抜方法」を参照)

教科名	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	合 計
点 数	200点	100点	200点	200点	200点	900点

※ 大学入試センター試験の英語の配点については、筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用する。なお、リスニングを免除された者については、筆記試験のみ利用する。

【その他】

入学後1年次の間は総合教育部で学び、2年次進級時に医学部医学科に所属します。

(3) 医学部保健学科看護学専攻

【趣旨・目的】

看護学は、さまざまな環境のもとで生活している人々が、その健康状態において生命力を高め、持てる力を十分に発揮できるための援助について科学的に探求しています。

看護学専攻では、社会の多様なニーズに対応できる高度な看護実践能力と国際的視野を持った看護職を育成することを目的としています。AO入試では、学業成績とともに多様な個性と看護への志向を重視しています。

【AO入試で求める学生像】

- ・ 看護学を学ぶ基礎学力があり、論理的な思考と豊かな表現力のある学生
- ・ 看護と人に対して関心が高く、探求心が旺盛である学生
- ・ グループの中で協調的に行動することができ、リーダーシップを発揮できる学生
- ・ 受け身でなく、自ら目的や課題を設定して学ぶ意欲のある学生

【募集学科等、募集人員】

学 科	専 攻	募 集 人 員
保 健 学 科	看 護 学 専 攻	7 名

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（学部別入試の前期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

令和2(2020)年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（次頁の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの。

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書、個人評価書、自己推薦書、面接及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。

第1次選考

調査書、個人評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行う。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、面接を行う。

さらに、令和2(2020)年度大学入試センター試験の結果も併せて総合評価する。

【大学入試センター試験の教科・科目と配点】

(1) 令和2(2020)年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科名	科 目 名
国 語	「国語」
地理歴史, 公民	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」,「倫理, 政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は, 第1解答科目を利用する。
数 学	「数学Ⅰ・数学A」を必須とし,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。
理 科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目選択
外国語	「英語(リスニングを含む)」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から1科目選択

(2) 大学入試センター試験の配点

第2次選考時に利用する大学入試センター試験の成績は, 次の5教科の合計点数300点を50点満点に換算する。

教科名	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	合 計
点 数	80点 (200×0.4)	40点 (100×0.4)	60点 (200×0.3)	60点 (200×0.3)	60点 (200×0.3)	300点

※ 大学入試センター試験の英語の配点については, 筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用する。なお, リスニングを免除された者については, 筆記試験のみ利用する。

【その他】

入学後1年次の間は総合教育部で学び, 2年次進級時に医学部保健学科看護学専攻に所属します。

(4) 医学部保健学科作業療法学専攻

【趣旨・目的】

作業療法は、障害を持つ人がその人らしい生活を作り直すことを目指すリハビリテーションです。基礎的な知識の習得はきわめて重要であります。思考の論理性・独創性もまた大切です。そこでAO入試では、本当に作業療法学、リハビリテーションを専門として学びたいという学生を、学業成績とともに学業以外での活動、社会活動の豊富さによって評価します。指導力や協調性を持つ学生を選ぶことが目的です。

【AO入試で求める学生像】

医学部保健学科で学習するに十分な学力を持つ以下の学生

- ・ 人の健康について関心を持ち、深く探求する学生
- ・ チャレンジ精神が旺盛な学生
- ・ 学業以外に対して良く努力して成果を上げた経験を持つ学生
- ・ 人を尊重することができ、協調性を有する学生

【募集学科等、募集人員】

学 科	専 攻	募 集 人 員
保 健 学 科	作業療法学専攻	4 名

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（学部別入試の前期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

令和2(2020)年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（次頁の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの。

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書、個人評価書、自己推薦書、面接及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。

第1次選考

調査書、個人評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行う。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、面接を行う。

さらに、令和2(2020)年度大学入試センター試験の結果も併せて総合評価する。

【大学入試センター試験の教科・科目と配点】

(1) 令和2(2020)年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科名	科 目 名
国 語	「国語」
地理歴史, 公民	「世界史B」,「日本史B」,「地理B」,「倫理, 政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は, 第1解答科目を利用する。
数 学	「数学Ⅰ・数学A」を必須とし,「数学Ⅱ・数学B」,「簿記・会計」,「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」,「情報関係基礎」を選択解答できる者は, 高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。
理 科	「物理」,「化学」,「生物」,「地学」から2科目選択
外国語	「英語(リスニングを含む)」,「ドイツ語」,「フランス語」,「中国語」,「韓国語」から1科目選択

(2) 大学入試センター試験の配点

第2次選考時に利用する大学入試センター試験の成績は, 次の5教科の合計点数300点を50点満点に換算する。

教科名	国 語	地歴・公民	数 学	理 科	外国語	合 計
点 数	80点 (200×0.4)	40点 (100×0.4)	60点 (200×0.3)	60点 (200×0.3)	60点 (200×0.3)	300点

※ 大学入試センター試験の英語の配点については, 筆記試験(200点満点)とリスニング(50点満点)の合計得点を200点満点に換算して利用する。なお, リスニングを免除された者については, 筆記試験のみ利用する。

【その他】

入学後1年次の間は総合教育部で学び, 2年次進級時に医学部保健学科作業療法学専攻に所属します。

(5) 歯学部

【趣旨・目的】

これまでの受験は、試験成績データによって志望を決定するという仕組みに固定されているので、このAO入試では、本当に歯学、歯科医療を専門として学びたいという学生を、学業成績とともに学業以外での活動、社会との交流経験の豊富さによって評価します。「この成績なら、この辺の大学・学部へ」という動機で入学する学生をできるかぎり排除することに狙いがあります。個性のある、様々な意味で個人的魅力のある学生を選ぶことが目的です。

【AO入試で求める学生像】

- ・ 基礎学力があり、歯学、歯科医療を学びたいという意欲が旺盛で、将来、大学院に進学する等、学問的向上心の強い学生
- ・ 何事にも積極的に取り組む意志が強く、特に高校時代にリーダーシップを発揮し、成果をあげた経験を持つ学生
- ・ 好奇心旺盛で、自らを啓発する志が強く、特に高校時代に受験勉強一辺倒でなく、学業以外に対してもよく努力をして相当の成果をあげている学生

【募集学科・募集人員】

学 科	募 集 人 員
歯 学 科	5 名

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（学部別入試の前期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

次に掲げる資格及び要件に該当する者

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

次のすべての要件に該当すること。

- (1) 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者
- (2) 学習成績概評がA以上の者
- (3) 合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書、個人評価書、自己推薦書、課題論文及び面接等の結果を総合して合格者を決定する。

第1次選考

調査書、個人評価書、自己推薦書、諸活動の記録により選考を行う。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して、課題論文を課し、面接を行う。

【その他】

- ・ AO入試に合格し、入学手続きをした者には、高校段階の学習の仕上げを行い大学で学ぶための実力をたくわえてもらうために、課題によるレポートの提出等を求めます。
なお、詳細については、入学手続き終了後に通知します。
- ・ 入学後1年次の間は総合教育部で学び、2年次進級時に歯学部にも所属します。

(6) 工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）

【趣旨・目的】

この世界を構成するすべての物質は周期表に記載された元素から成り立っています。この元素の集合体である結晶の構造をよく理解し、緻密に制御することにより無限の可能性を秘めた素材であるマテリアルが作られます。パソコンの中の電子部品から航空機までを構成するマテリアルは、世界中のさまざまな環境において人間が生活を営むために必要不可欠です。応用マテリアル工学コースの実施するAO入試では、こうした元素を制御するマテリアル工学に興味をもち、将来、国際的リーダーとなる技術者・研究者を目指す学生を、学力試験の結果のみならず学問への意欲・熱意を評価し選抜することを目的としています。

【AO入試で求める学生像】

- ・ 元素の性質、結晶の構造などに興味を持ち、本コースで積極的に学び、新しいマテリアル・材料をつくることを希望する学生
- ・ 基礎学力があり、将来さらに大学院まで進学し、マテリアル分野の研究者や技術者として国際的なリーダーになりたいという志望を持つ学生
- ・ マテリアル研究の実践および発展に取り組むため、自ら積極的に実験・観察を行う学生
- ・ 国際性豊かな応用マテリアル工学コースの中で、人を尊重することができ、留学生を含む他の学生と協調的に活動できる学生

【募集学科、募集人員】

学 科	募 集 人 員
応 用 理 工 系 学 科 (応用マテリアル工学コース)	4 名

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（後期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

令和2(2020)年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（次頁の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 高等学校又は中等教育学校を平成31(2019)年3月に卒業した者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成30(2018)年4月から平成31(2019)年3月までに卒業した者
- (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成30(2018)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

次のすべての要件に該当すること。

- (1) 高等学校等で、「物理」、「化学」、「生物」及び「地学」のうち、「物理」又は「化学」を含む2つを履修している者
ただし、当該科目の履修が不可能な者については、当該科目を履修した者と同程度の学力を有する者とし、これに関する判断を、在籍する高等学校等の教諭が「個人評価書」

- の**3**の項に記載すること。
- (2) 十分な基礎学力がある者
- (3) 合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録，課題論文，面接及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。

第1次選考

調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録により選考を行う。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。

さらに，令和2（2020）年度大学入試センター試験の結果も併せて総合評価する。

ただし，令和2（2020）年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が，以下の条件を満たさなければ最終合格の対象とならない。（※下記の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照）

- ・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（520点）以上であること。

【大学入試センター試験の教科・科目と配点】

(1) 令和2（2020）年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科名	科 目 名
数 学	「数学Ⅰ・数学A」を必須とし，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。
理 科	「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から「物理」又は「化学」を含む2科目選択
外国語	「英語（リスニングを含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目選択

(2) 大学入試センター試験の配点

合格基準点算出に用いる大学入試センター試験の配点は，以下の表のとおりとする。

なお，「数学」並びに「理科のうちの「物理」又は「化学」のいずれか得点が高い方」の2教科の合計点数400点を50点満点に換算して総合評価に利用する。

教科名	数 学	理 科	外国語	合 計
点 数	200点	200点×2	200点	800点

※ 大学入試センター試験の英語の配点については，筆記試験（200点満点）とリスニング（50点満点）の合計得点を200点満点に換算して利用する。なお，リスニングを免除された者については，筆記試験のみ利用する。

【その他】

入学後1年次の間は総合教育部で学び，2年次進級時に工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）に所属します。

(7) 工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）

【趣旨・目的】

社会基盤学は、持続可能な未来社会の実現のために、「社会基盤施設」・「環境」・「持続可能性」・「人」を系として捉えた総合工学の基礎を学ぶ学問です。社会基盤に関係する幅広い工学分野において、将来、国際的に活躍することのできる人材の育成を目指して教育を行っています。このため、当社会基盤学コースは、世界に眼を向け、大規模国際建設プロジェクト、多発する自然災害への対策などについて、純粋で旺盛な好奇心とチャレンジスピリットを持った学生の入学を希望しています。

十分な基礎学力を有し、社会基盤に関する総合技術を探求しようとする目的意識と積極性を持った学生を対象とし、AO入試を実施します。

【AO入試で求める学生像】

- ・ 本コースで積極的に学び、社会基盤の計画、設計、管理などを通して環境保全、安全・安心な社会の創造などに貢献する意欲のある学生
- ・ 地域・国内のみならず地球全体というグローバルな視点から、社会基盤学の分野の研究者や技術者の国際的なリーダーとして活躍したいという希望を持つ学生
- ・ 社会基盤学に関する研究の実践および発展に取り組むため、自ら積極的に実験、解析、現地調査等が行える学生
- ・ 国際性豊かな社会基盤学コースの中で、人を尊重することができ、留学生を含む他の学生と協調的に活動できる学生

【募集学科、募集人員】

学 科	募 集 人 員
環 境 社 会 工 学 科 （ 社 会 基 盤 学 コー ス ）	4 名

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（後期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

令和2(2020)年度大学入試センター試験の教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（次頁の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当するもの

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

次のすべての要件に該当すること。

- (1) 英語能力が、以下のいずれかの試験のカッコ内のスコア以上である者
TOEIC L&R (600点), TOEFL-iBT (63点), TOEFL-PBT (503点)
ただし、平成29(2017)年10月1日以降に受験した試験のスコアのみ有効とする
- (2) 合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書，個人評価書，自己推薦書，英語能力，諸活動の記録，課題論文，面接及び大学入試センター試験等の結果を総合して合格者を決定する。

第１次選考

調査書，個人評価書，自己推薦書，英語能力，諸活動の記録により選考を行う。

ただし，英語能力は，平成29(2017)年10月１日以降に受験した TOEIC L&R，TOEFL-iBT，TOEFL-PBT のいずれかの試験結果を選考に使用する。

第２次選考

第１次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。

ただし，令和２(2020)年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が，以下の条件を満たさなければ最終合格の対象とならない。(※下記の「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照)

- ・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（225点）以上であること。

【大学入試センター試験の教科・科目と配点】

(1) 令和２(2020)年度大学入試センター試験の受験を要する教科・科目

教科名	科 目 名
数 学	「数学Ⅰ・数学Ａ」，「数学Ⅱ・数学Ｂ」
理 科	「物理」

(2) 大学入試センター試験の配点

第２次選考時に利用する大学入試センター試験の成績は，最終合格者とするための得点条件を満たしているか否かの判定にのみ用いるものとする。(上記の「選抜方法」を参照)

教科名	数 学	理 科
点 数	200点	100点

【その他】

入学後１年次の間は総合教育部で学び，２年次進級時に工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）に所属します。

(8) 水産学部

【趣旨・目的】

水産学部は亜寒帯水圏を中心としたモニタリングにより水圏環境と水圏資源に関する知識を蓄積し、様々な問題を解決し、人類の将来に貢献するために日夜努力をつづけています。

水圏に関する様々な分野をカバーしている水産学部は、海洋・水産の分野で日本や世界をリードすることを目指して「水圏に強い関心を持ち、深く探究したい人材」を求めています。

しかし、一般入試では、水圏にどの程度強い関心があるかを判断することは困難です。AO入試によって、水圏に強い関心を持ち、将来、日本や世界をリードして人類・社会に貢献したいという人材を意欲・思考力・学力から総合的に判断します。

【AO入試で求める学生像】

- ・ 水圏の環境や生物・資源に強い関心があり、水圏環境と生物生産の調和を目指して社会に貢献する意欲のある学生（タイプA）
- ・ 水圏生物やその成分の機能を学び、水圏生物資源を合理的な方法で利用することで、健全な人類の発展を目指して社会に貢献する意欲のある学生（タイプB）
- ・ 将来、海洋・水産・環境分野における政策、管理などに関する国内外の機関やプロジェクトに参加して活躍する意欲のある学生（タイプC）

【募集学科、募集人員】

学 科	募集人員
海 洋 生 物 科 学 科	20 名
海 洋 資 源 科 学 科	
増 殖 生 命 科 学 科	
資 源 機 能 化 学 科	

※ 選抜の結果、合格者が募集人員に満たない場合、その欠員は本学が実施する一般入試（学部別入試の前期日程試験）の募集人員に加えます。

【出願資格・要件】

次に掲げる資格及び要件に該当する者

1. 資 格

次のいずれかの資格に該当すること。

- (1) 高等学校又は中等教育学校を令和2(2020)年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに卒業又は卒業見込みの者
- (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までに修了又は修了見込みの者

2. 要 件

次のすべての要件に該当すること。

- (1) 高等学校等で「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者
- (2) 合格した場合、入学を確約できる者

【選抜方法】

調査書、個人評価書（注）、自己推薦書、課題論文及び面接等の結果を総合して合格者を決定する。

第1次選考

調査書，個人評価書（注），自己推薦書，諸活動の記録により選考を行う。

注）「個人評価書」の一部項目については，高等学校等の教員が多段階評価のうえ，Webから入力することとなります。入力方法や提出期限等は，「4 出願手続（2）出願書類等」に記載のとおりですので，「個人評価書」を作成する教員とも十分に連絡を取り，不備の無いよう準備してください。

第2次選考

第1次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。

【その他】

- ・ AO入試に合格し，入学手続きをした者には，高校段階の学習の仕上げを行い大学で学ぶための実力をたくわえてもらうために，課題によるレポートの提出等を求めます。
なお，詳細については，入学手続き終了後に通知します。
- ・ 入学後1年次の間は総合教育部で学び，本人の志望及び学業成績により，2年次進級時に水産学部の各学科に所属します。また，2年次終了時に函館キャンパスに移行します。

3 A O入試日程

事 項		日 時 ・ 期 間
インターネット出願登録期間		令和元(2019)年10月3日(木) 午前10時から 令和元(2019)年10月10日(木) 午後5時まで
出願書類等本学受領期限		令和元(2019)年10月15日(火)まで(午後5時必着)
第1次選考結果通知		令和元(2019)年11月8日(金) 午後発送(予定)
第2次選考日(課題論文・面接実施日)		令和元(2019)年11月24日(日)
大学入試センター試験実施日(注2)		令和2(2020)年1月18日(土) 令和2(2020)年1月19日(日)
合格発表日	大学入試センター試験を課さない学部・学科(注1)	令和元(2019)年12月10日(火) 午後4時(予定)
	大学入試センター試験を課す学部・学科(注2)	令和2(2020)年2月12日(水) 午後4時(予定)
入学手続期間	大学入試センター試験を課さない学部・学科(注1)	令和元(2019)年12月13日(金)から 令和元(2019)年12月18日(水)まで(午後5時必着)
	大学入試センター試験を課す学部・学科(注2)	令和2(2020)年2月13日(木)から 令和2(2020)年2月19日(水)まで(午後5時必着)

注1：理学部(地球惑星科学科), 歯学部, 水産学部

注2：医学部(医学科・保健学科), 工学部(応用理工系学科・環境社会工学科)

4 出願手続

(1) 出願期間

① インターネット出願登録期間

令和元(2019)年10月3日(木)午前10時から令和元(2019)年10月10日(木)午後5時まで

② 出願書類等本学受領期限

令和元(2019)年10月15日(火)午後5時必着

(2) 出願書類等

出願書類等	留 意 事 項
ア 入 学 願 書	インターネット出願登録サイトにて, 必要事項の入力後に作成される「入学願書」を印刷し, 出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真(縦4cm×横3cm)を所定の欄に貼ってください。写真の裏には, 出願する「学部・学科等名」及び「氏名」を記入してください。
イ 写 真 票	インターネット出願登録サイトにて, 願書と一緒に印刷される「写真票」に, 出願前3か月以内に撮影した上半身・脱帽・正面向きの写真(縦4cm×横3cm)を所定の欄に貼ってください。写真の裏には, 出願する「学部・学科等名」及び「氏名」を記入してください。
ウ 切 手 貼 付 票	所定の欄に374円分の切手を貼ってください。(第1次選考結果通知用)
エ 調 査 書	出身学校長が作成し, 厳封したものを提出してください。 なお, 出願要件の必履修科目を学校設定科目等で代替している場合(例: 「物理基礎・物理」を「SSH物理」, 「化学基礎・化学」を「理数化学」等)は, その旨を「備考」欄等に明記してください。
学業に関する資料	医学部(医学科・保健学科), 歯学部, 工学部(応用理工系学科・環境社会工学科)及び水産学部へ出願する場合は, 補足資料として志願する学部・学科等の所定様式をインターネット出願登録サイトからダウンロードして高等学校等の教員が作成し, 調査書に同封してください。

オ 個人評価書	志願する学部・学科等の所定様式をインターネット出願登録サイトからダウンロードして高等学校の教諭等が作成し、厳封したものを提出してください。 【以下、医学部医学科及び水産学部のみ該当】 一部項目について、高等学校等の教員が多段階評価のうえ、Webから入力することとなります。入力方法や提出期限等は、以下のとおりです。 ①利用申請（令和元(2019)年9月2日(月)～9月26日(木)） [高等学校等の教員]がWebシステムの利用申請を本学入試課あてにメール（adm-system@academic.hokudai.ac.jp）にて行う。その際、申請する教員の「氏名」「所属」及び志願者の「氏名」「志願学部・学科（専攻）」を明記すること。 ②ID及びパスワード郵送（申請内容確認後、7日以内） [本学入試課]にて申請内容を確認の後、申請者の高等学校等あてに入力先URL、ID及びパスワードを郵送にて通知する（高等学校等毎に1つのID及びパスワードを発行するので、志願者が複数いる高等学校等は、そのID及びパスワードで志願者全員分を入力する）。 ③Web入力及び印刷（令和元(2019)年10月3日(木)午前10時～10月10日(木)午後5時） [高等学校等の教員]が該当項目についてWebシステムから入力する。入力後、「個人評価書（指定画面）」を印刷のうえ厳封し、志願者に配付する。 ④出願書類等の送付（令和元(2019)年10月15日(火)午後5時必着） [志願者]は受領した「個人評価書」を、他の必要書類（Web入力以外の項目を記入した「個人評価書」、等）と共に期日までに本学あて郵送する。 <u>※上記の事項を行う必要があるため、志願者はなるべく早めに高等学校等の教員に相談してください。</u>
カ 自己推薦書	志願する学部・学科等の所定様式をインターネット出願登録サイトからダウンロードして志願者本人が記入してください。
キ 諸活動の記録	医学部（医学科・保健学科）、歯学部、工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）及び水産学部へ出願する場合は、志願する学部・学科等の所定様式をインターネット出願登録サイトからダウンロードして志願者本人が記入してください。 資料を添付する場合はA4サイズの内紙を使用し、それぞれ1枚目の右上に資料番号を記入してください。
ク 英語能力に関する証明書	工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）に出願する場合は、TOEIC L&R, TOEFL-iBT, TOEFL-PBTのいずれかの試験（平成29年10月1日以降に受験したものに限る）のスコアの写しを提出してください。 ※写しはA4サイズの内紙を使用してください。
ケ 地学オリンピック日本委員会の発行する個人成績証明書(原本)	理学部地球惑星科学科に出願する場合で、かつ、日本地学オリンピック大会における過去2年間の予選（1次選抜）通過者のうち、第2次選考において課題論文の免除を希望する者のみ提出してください。
コ 大学入試センター試験成績請求票[国公立AO入試用]	医学部（医学科・保健学科）及び工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）の第1次選考合格者は、「令和2(2020)年度大学入試センター試験受験票」を受領後、「令和2(2020)センター試験成績請求票」のうち「国公立AO入試用」を39ページの「はり付け台紙」の所定の欄にはり付けて必要事項を記入の上、出願書類の送付先へ令和元(2019)年12月20日(金)までに届くように「簡易書留」等で郵送してください。

サ 検 定 料 (17,000円)	【検定料の払込方法】 検定料は、インターネット出願登録後に表示される支払手続き画面に従い、支払ってください。支払方法は以下のとおりです。 (20ページ「(3)②支払い方法の選択、検定料の支払い」を参照) a. クレジットカードによる支払い (VISA, MasterCard, JCB, AMERICAN EXPRESS 等) b. Pay-easy (銀行ATM, ゆうちょ銀行ATM, インターネットバンキング), コンビニエンスストア, ジャパンネット銀行, 楽天銀行による支払い (支払方法の選択後に発行される各種支払用の番号を忘れずにメモし, 各支払機関に持参してください。) c. 中国銀聯網決済 (ChinaPay) による支払い 注1) 普通為替や現金では受理できないので, 注意してください。 注2) 支払い後に受け取るお客様控え又は支払完了通知メールは, 本人の控えとして大切に保管してください。 注3) 出願登録の際, 検定料とは別に事務手数料 (500円) ががかかります。 【検定料の返還】 1. 第1次選考の不合格者には, 検定料17,000円のうち13,000円を返還します。返還手続きの詳細については, 第1次選考結果とともに通知します。 2. 上記1. に該当する場合の他は, 次の場合を除き, いかなる理由があっても振込済の検定料は返還できません。 ①検定料の返還ができるもの (ア) 検定料を振り込んだが本学に出願しなかった (出願書類等を提出しなかった) 場合 (イ) 検定料を誤って二重に振り込んだ場合 (ウ) 検定料を振り込み出願書類を提出したが受理されなかった場合 ②返還請求の方法 [①(ア)及び(イ)に該当する場合] (1)返還請求の理由, (2)氏名 (フリガナ), (3)現住所, (4)連絡先電話番号, (5)出願時受付番号 (12桁), (6)返還先の銀行名・支店名・口座種別・口座番号・口座名義 (フリガナ) を明記した検定料返還請求書 (様式は問いませんがA4サイズの用紙を使用してください。)を作成し, 必ず検定料を支払ったことを証明する書類を添付して, 速やかに以下の送付先へ郵送してください。なお, 払い戻しには相当の日数がかかります。 [①(ウ)に該当する場合] - 本学から, 別途返還に必要な書類を送付します。 【送付先】 〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目 北海道大学財務部経理課収入担当 TEL (011) 706-2048 E-mail syunyu@finance.hokudai.ac.jp
----------------------	---

(3) 出願方法

① インターネット出願登録

- a. 期間中に北海道大学インターネット出願登録サイト (<https://e-apply.jp/e/hokudai-gakubu-jpn/>) にアクセスしてください。

注1) 事前に操作手順や注意事項を必ず確認してください。

注2) 本サイトの利用にあたり, 必要書類の出力及び検定料支払いの完了メールを受信するため, プリンター及びメールアドレスが必要となります。必ず事前にプリンター及びメールアドレス (携帯電話のメールアドレスは不可) を用意してください。

- b. 画面のガイダンスに従い必要事項を選択, 入力してください。

② 支払い方法の選択, 検定料の支払い

インターネット出願登録後に表示される支払手続き画面に従い, 次のa～cのいずれかの

方法により支払ってください。なお、支払機関により支払いに必要な情報や方法が異なりますので、画面の説明を必ず確認してください。

- a. クレジットカードによる支払い
「カード番号」「有効期限」「カード名義」「セキュリティコード」を入力してください。
- b. Pay-easy（銀行ATM，ゆうちょ銀行ATM，インターネットバンキング），コンビニエンスストア，ジャパンネット銀行，楽天銀行による支払い

【Pay-easyの場合】

支払機関選択後に発行される「収納機関番号」「お客様番号」「確認番号」を必ずメモし，Pay-easy対応ATM又はインターネットバンキング対応銀行の画面の説明に従い支払ってください。

【コンビニエンスストアの場合】

支払機関選択後に発行される「お客様番号」「確認番号」又は「オンライン決済番号」を必ずメモし，コンビニエンスストアで支払ってください。（日本国内のセブンイレブン，ローソン，ファミリーマート，ミニストップ，ローソン・スリーエフ，デイリーヤマザキ，セイコーマートにて利用可能です。）

【ジャパンネット銀行，楽天銀行の場合】

画面の説明に従い支払ってください。

- c. 中国銀聯網決済（ChinaPay）による支払い
各銀行の支払い画面にて，「銀行口座番号」「有効期限」「パスワード」などの支払い情報を入力し支払ってください。

注）出願時に日本国外に在住する者で，a又はcの方法による支払いができない場合は，日本国内の知人等に依頼して支払ってください。

③ 出願書類等の郵送

検定料の支払後に届くメール内のURL又は出願登録サイトの「出願内容を確認する」から願書（PDF）を印刷し，その他出願に必要な書類（18～20ページの「(2)出願書類等」）と併せて封筒に入れ，願書と一緒に印刷される宛名ラベルを封筒に貼り，必ず「書留」（日本国外から発送する場合はEMS（封筒に「AO入試出願書類」と明記））とし，出願書類等本学受領期限（令和元（2019）年10月15日（火）午後5時）までに到着するように郵送してください。なお，直接持参しても受理しません。

すべての書類が本学に到着し受理された時点で出願手続が完了します。インターネット出願登録だけでは出願手続は完了しませんので，ご注意ください。

注）令和元（2019）年10月15日（火）午後5時以降に到着した出願書類は受理しませんので，郵便事情等を考慮して余裕をもって発送してください。なお，必要に応じて「速達書留」としてください。

インターネット出願登録（操作手順及び支払方法）に関する問合せ

(1) 問合せ方法

電話又は電子メールによること。

(2) 問合せ先

「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

電 話：0120-708898（受付時間：月曜日～金曜日（祝日等を除く）10:00～18:00）
（フリーダイヤルを利用できない場合は03-5804-5515）

E-mail：cvs-web@disc.co.jp

(4) 留意事項

- ① 出願書類等に不備がある場合は受理できませんので、誤記、記入漏れのないように注意してください。
- ② 出願後に志願する学部・学科・専攻等を変更することは、いかなる理由があっても認めません。
- ③ 出願後に入学願書等の住所に変更があった場合は、下記担当に速やかに連絡してください。
- ④ いったん受理した出願書類等は、いかなる理由があっても返還しません。
- ⑤ 出願書類等に虚偽の記載が発見された場合は、入学許可を取り消すことがあります。

入学試験に関する問合せ

(1) 問合せ方法

電子メール又は電話によることとします。

なお、郵便による場合は、必ず返信用封筒（郵便番号・住所・氏名・電話番号を明記し、切手を貼る。）を同封してください。

また、出願後の問合せに際しては、志願した学部・学科・専攻・コース等を明示してください。

(2) 問合せ先

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目

北海道大学学務部入試課

電 話：(011) 706-7484（月曜日～金曜日（祝日等を除く）8:30～17:00）

E-mail：exam2@academic.hokudai.ac.jp

(3) 北海道大学ホームページURL

<https://www.hokudai.ac.jp/>

5 受験上の配慮についての事前相談

本学に入学を志願する者で、下表に該当する場合は、あらかじめ受験上及び修学上の対応が必要となることがありますので、令和元(2019)年9月13日(金)までに学務部入試課(42ページの「北海道大学アドミッションセンター入学相談室」参照)に申し出てください。

(申請様式を本学ホームページ(<https://www.hokudai.ac.jp/admission/faculty/special-assistance.html>)に掲載しています。)

なお、申請の内容及び時期によっては、試験までに対応できず、受験上の配慮ができないこともありますので、ご了承ください。

その他受験上及び修学上の相談については、通年受け付けています。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の矯正視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないもののうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの
そ の 他	上記以外で、受験上、修学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有するもの

(注 学校教育法施行令第22条の3の規定に準拠した。)

注) 日常生活において、ごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合にも、試験場設定や他の特別な配慮との関係から必ず事前に申し出てください。

6 入学者選抜方法

(1) 第1次選考

出願書類により評価します。

第1次選考の合格者に対して第2次選考を行います。

(2) 第2次選考

課題論文及び面接等の結果を総合評価します。

課題論文において与えられる文章には、高等学校等で学習した内容（英文，数式，理科の公式など）を含むことがあります。

面接では，口頭試問等を含む基礎学力の判定も行います。

なお，医学部医学科，医学部保健学科（看護学専攻・作業療法学専攻），工学部応用理工系学科及び工学部環境社会工学科では，大学入試センター試験の結果も選抜の判定に利用します。

7 第1次選考の配点

学部・学科等	出 願 書 類	配点	学部・学科等	出 願 書 類	配点
理学部地球惑星科学科	調 査 書	50	歯 学 部	調 査 書	50
	個 人 評 価 書 自 己 推 薦 書	50		個 人 評 価 書 自 己 推 薦 書 諸活動の記録	50
医 学 部 医 学 科	調 査 書	50	工学部応用理工系学科 (応用マテリアル工学コース)	調 査 書	60
	個 人 評 価 書 自 己 推 薦 書 諸活動の記録	50		個 人 評 価 書 自 己 推 薦 書 諸活動の記録	40
医 学 部 保 健 学 科 看 護 学 専 攻	調 査 書 個 人 評 価 書	50	工学部環境社会工学科 (社会基盤学コース)	調 査 書	50
	自 己 推 薦 書 諸活動の記録	50		個 人 評 価 書 自 己 推 薦 書 英 語 能 力 諸活動の記録	50
医 学 部 保 健 学 科 作 業 療 法 学 専 攻	調 査 書 個 人 評 価 書	50	水 産 学 部	調 査 書	40
	自 己 推 薦 書 諸活動の記録	50		個 人 評 価 書 自 己 推 薦 書 諸活動の記録	60

8 第1次選考結果の発表

(1) 日 時

令和元(2019)年11月8日(金)

(2) 通知方法

志願者全員に郵便により通知します。

(11月8日(金)午後に発送予定のため，到着までに2～3日かかることがあります。)

9 受 験 票

(1) 受験票の郵送

第2次選考の受験票は、第1次選考合格者に対し、第1次選考結果通知とあわせて郵送します。

なお、受験票には、受験番号、試験場及び受験者心得等が記載されています。

(2) 受験票の持参

第2次選考当日は、受験票を忘れずに持参してください。

10 第2次選考の配点

学部・学科等	配 点		ね ら い
理学部地球惑星科学科 ※1	課 題 論 文	50	論理性と判断力を問う。
	面 接	50	意欲、目的意識、論理的思考力を問う。
医 学 部 医 学 科 ※2	課 題 論 文	40	論理性、読解力、思考力、判断力等を問う。
	面 接	60	主に理科、特に化学及び生物について、高い理解力を有しているか問う他、意欲、目的意識、実行力、適性等を問う。
医 学 部 保 健 学 科 看 護 学 専 攻	面 接	50	意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。
	大 学 入 試 センター試験	50	基礎学力を問う。
医 学 部 保 健 学 科 作 業 療 法 学 専 攻	面 接	50	意欲、目的意識、論理性、協調性、適性、基礎学力等を問う。
	大 学 入 試 センター試験	50	基礎学力を問う。
歯 学 部	課 題 論 文	50	読解力、論理的思考力を問う。
	面 接	50	積極性、表現力、論理性、協調性、適性を問う。
工学部応用理工系学科 (応用マテリアル工学コース) ※3	課 題 論 文 接	50	正確な科学的知識、論理的思考力、洞察力、作文能力、意欲、目的意識、実行力、適性を問う。
	大 学 入 試 センター試験	50	基礎学力を問う。
工学部環境社会工学科 (社会基盤学コース) ※4	課 題 論 文	50	正確な科学的知識、論理的思考力、洞察力、作文能力を問う。
	面 接	50	意欲、目的意識、実行力、適性を問う。
水 産 学 部	課 題 論 文	50	読解力、論理的思考力を問う。
	面 接	50	目的意識、積極性（意欲）、表現力、協調性等を問う。

※1 理学部地球惑星科学科においては、日本地学オリンピック大会における過去2年間の予選（1次選抜）通過者で課題論文の免除を希望する者については、日本地学オリンピック大会予選（1次選抜）の結果を課題論文の点数に換算します。

※2 医学部医学科においては、令和2（2020）年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が、以下の条件を満たさなければ最終合格の対象となりません。（※5ページの「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照）

・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（765点）以上であること。

※3 工学部応用理工系学科（応用マテリアル工学コース）においては、令和2（2020）年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が、以下の条件を満たさなければ最終合格の対象となりません。（※13ページの「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照）

・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（520点）以上であること。

※4 工学部環境社会工学科（社会基盤学コース）においては，平成31年度大学入試センター試験で受験を要する教科・科目の得点が，以下の条件を満たさなければ最終合格の対象となりません。（※15ページの「大学入試センター試験の教科・科目と配点」を併せて参照）

・受験を要する教科・科目の得点の合計が合格基準点（225点）以上であること。

11 第2次選考（課題論文及び面接）の日時

課題論文及び面接の日時と会場は次のとおりです。

学部・学科等	令和元(2019)年11月24日(日)			
	諸 注 意	課題論文	面 接	会 場
理学部地球惑星科学科	9:45～10:00 (15分)	10:00～12:00 (120分)	13:30～	※北海道大学 札幌キャンパス
医 学 部 医 学 科	8:45～ 9:00 (15分)	9:00～10:00 (60分)	10:15～	
医 学 部 保 健 学 科 看 護 学 専 攻	9:00～ 9:15 (15分)		9:30～	
医 学 部 保 健 学 科 作 業 療 法 学 専 攻	9:00～ 9:15 (15分)		9:30～	
歯 学 部	9:15～ 9:30 (15分)	9:30～12:00 (150分)	13:30～	
工学部応用理工系学科 (応用マテリアル工学コース)	9:15～ 9:30 (15分)	9:30～11:30 (120分)	13:30～	
工学部環境社会工学科 (社会基盤学コース)	9:15～ 9:30 (15分)	9:30～11:30 (120分)	13:30～	※北海道大学 函館キャンパス
水 産 学 部	10:10～10:30 (20分)	10:30～12:00 (90分)	13:00～	

※ 集合時刻や会場等の詳細は，受験票に記載して通知します。

なお，理学部地球惑星科学科の課題論文免除者は，他の受験者とは集合時刻等が異なりますので，受験票の同封書類を参照してください。

【留意事項】

不測の事態により試験時間等を変更する場合は，北海道大学ホームページの下記URLに随時情報を掲載してお知らせします。

北海道大学ホームページURL：<https://www.hokudai.ac.jp/>

北海道大学ホームページ（携帯電話用）URL：<https://www.hokudai.ac.jp/keitai/>

12 合格者の発表

(1) 日 時

学 部 ・ 学 科	日 時
理学部（地球惑星科学科） 歯学部 水産学部	令和元（2019）年12月10日（火）午後4時（予定）
医学部（医学科・保健学科） 工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）	令和2（2020）年2月12日（水）午後4時（予定）

(2) 掲示場所及び通知方法

本学高等教育推進機構（札幌市北区北17条西8丁目）正面玄関に合格者受験番号を掲示するとともに、第2次選考受験者全員に対し郵便により可否を通知します。

（合格発表後に速達郵便等で発送するため、到着までに2～3日かかることがあります。）

また、午後4時頃に本学ホームページ上（<https://www.hokudai.ac.jp/>）に合格者受験番号を掲載します。

なお、電話・電子メール等による可否に関する問合せには、一切応じません。

13 入学手続

(1) 入学手続期間

学 部 ・ 学 科	期 間
理学部（地球惑星科学科） 歯学部 水産学部	令和元（2019）年12月13日（金）から 令和元（2019）年12月18日（水）まで（午後5時必着）
医学部（医学科・保健学科） 工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）	令和2（2020）年2月13日（木）から 令和2（2020）年2月19日（水）まで（午後5時必着）

(2) 入学手続時に要する経費

入学料 282,000円（予定額）

① 入学料は、本学所定の振込用紙（合格通知に同封）を使用して銀行等（ゆうちょ銀行含む）の窓口で振り込んでください。（振込手数料は振込者の負担となります。）

なお、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

② 振り込んだ入学料は、入学手続完了者には返還できません。

③ 入学料免除（徴収猶予）希望者は、34ページを参照してください。

なお、入学料免除（徴収猶予）申請者は、入学手続きの際に入学料を振り込まないでください。

※ 授業料について

① 令和2（2020）年度授業料納入金額（前期分） 267,900円（年額 535,800円）（予定額）
振込用紙を用いた「振込」と指定の口座から引き落とす「口座振替」の2つの方法から選択して納入してください。

「授業料納入のお知らせ」送付時期 … 前期 5月中旬

後期 11月中旬

② 入学時及び在学時に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納付金が適用されます。

③ 授業料免除希望者は、35ページを参照してください。

(3) 提出書類

	対 象 者	提 出 書 類
①	医学部医学科，医学部保健学科，工学部応用理工系学科及び工学部環境社会工学科の合格者	「大学入試センター試験受験票」の原本
②	①以外の学部・学科の合格者で大学入試センター試験に出願した者	「大学入試センター試験受験票」を複写したもの なお，入学手続期間までに「大学入試センター試験受験票」が届いていない場合は，入学手続書類に未着である旨のメモを同封してください。 その場合，大学入試センターから受験票が届き次第，12月20日（金）までに北海道大学へ届くように送付してください。
③	全員	(2)により入学料を振り込んだ際に銀行等（ゆうちょ銀行含む）から発行される「日附印」が押された「入学料受付証明書」（「E」と印字された部分）の原本を所定の台紙にはり付けたもの

(4) 入学手続方法（郵送のみ）

- ① (3)の書類を，入学手続期間内に必ず到着するよう，「速達書留」で郵送してください。
- ② 郵送に使用する封筒の表に「A〇入試入学手続書類在中」と朱書きし，裏面には，学部・学科等，受験番号，氏名を記入してください。

送 付 先	〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部教育推進課
-------	--

(5) 入学手続完了後

入学式，新入生オリエンテーション等の案内及び修学関係書類は3月6日頃に送付します。

入学手続完了者で特別な事情により入学ができなくなった場合は，速やかに学務部教育推進課全学教育・総合教育担当（TEL（011）706-6098・5083）に電話で連絡し，指示を受けてください。

(6) 留意事項

A〇入試合格者は，特別な事情が生じ，2月19日（水）午後5時までに具体的な理由を付した「A〇入試入学辞退届」が提出された場合を除いて，本学又は他の国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）を受験してもその合格者とはなりません。

14 個人情報の取扱い

- (1) 本学では、個人情報の取扱いについては、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」を遵守するとともに、「国立大学法人北海道大学個人情報管理規程」に基づき、保護に万全を期しています。
- (2) 出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報については、①入学者選抜（出願処理、選考実施）、②合格発表、③入学手続、④入学手続者に対する入学前教育、⑤入学者選抜実施方法等に関する調査・研究、及び⑥これらに付随する業務を行うために利用します。
- (3) 合格者のみ、(2)の個人情報を入学後の①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、奨学金申請、入寮選考、福利厚生等）、③就職支援関係、④授業料等に関する業務、⑤附属図書館利用に関する業務、⑥情報教育施設利用に関する業務、⑦災害緊急時の安否確認・連絡等に関する業務、⑧広報関係（広報物、行事のご案内等の送付）に利用します。
なお、北海道内の国立大学が、教養教育の充実強化を図る目的で締結した単位互換協定に基づく包括的授業の運営のため、①、⑤、⑥、⑦、⑧の業務に必要な個人情報が各大学及び北海道地区国立大学連携教育機構へ提供されることがあります。
- (4) 入学者選抜に用いた試験成績の個人情報は、入学者選抜方法等に関する調査・研究を行うために利用します。
- (5) 国公立大学の一般入試における合格決定業務を円滑に行うため、ＡＯ入試の合格及び入学手続き等に関する個人情報（氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限る。）が独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。
- (6) 北大フロンティア基金及び次の①～⑥の本学関連団体から要請があった場合は、(2)の個人情報について、当該組織の活動に必要な範囲に限り提供することがあります。
①北海道大学体育会、②北海道大学医学部医学科学友会（医学部医学科合格者のみ対象）、③北海道大学歯学部学友会（歯学部合格者のみ対象）、④北海道大学工学部北工会（工学部合格者のみ対象）、⑤学部同窓会、⑥北海道大学校友会エルム
- (7) 上記(2)～(6)の各種業務での利用に当たっては、一部の業務を本学より当該業務の委託を受けた業者（以下「受託業者」という。）において行うことがあります。業務委託に当たり、受託業者に対して、委託した業務を遂行するために必要となる範囲に限り、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部が提供されます。

15 予告（令和３（2021）年度ＡＯ入試における変更）

- (1) 「大学入試センター試験」から「大学入学共通テスト」への変更について
【医学部（医学科・保健学科）及び工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）】

令和３（2021）年１月から大学入学共通テストが実施されることに伴い、現在大学入試センター試験を利用している医学部（医学科・保健学科）及び工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）のＡＯ入試においては、受験を要する教科・科目は変更せず、令和３（2021）年度入試から、大学入学共通テストを利用します。

なお、配点等については、大学入学共通テストの詳細が決まり次第、後日公表します。

(2) 「大学入学共通テスト」の新規導入について

【理学部地球惑星科学科，歯学部及び水産学部】

理学部地球惑星科学科，歯学部及び水産学部のＡＯ入試において，令和３（２０２１）年度入試から，新たに大学入学共通テストを導入します。これに伴い，「出願資格・要件」「選抜方法」及び「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を，以下のとおり変更します。

＜【理学部地球惑星科学科】出願資格・要件等（令和３（２０２１）年度ＡＯ入試基本方針(案)より抜粋）＞

出願資格・要件	令和３（２０２１）年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で，次に掲げる資格及び要件に該当する者 １．資格 次のいずれかの資格に該当すること。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和３（２０２１）年３月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第９３条第３項の規定に基づき，令和２（２０２０）年４月から令和３（２０２１）年３月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和２（２０２０）年４月から令和３（２０２１）年３月までに修了又は修了見込みの者 ２．要件 次のすべての要件に該当すること。 ① 高等学校等で「物理基礎・物理」又は「化学基礎・化学」を履修している者 ② 合格した場合，入学を確約できる者
選 抜 方 法	調査書，個人評価書，自己推薦書，総合問題，面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定する。 １ 第１次選考 調査書，個人評価書，自己推薦書により選考を行う。 ２ 第２次選考 第１次選考に合格した者に対して，総合問題を課し，面接を行う。 また，令和３（２０２１）年度大学入学共通テストの結果を利用する。利用方法については，大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。 ・総合問題：科学的基礎知識，論理性，判断力を問う。 ・面接：意欲，目的意識，論理的思考力を問う。 ただし，日本地学オリンピック大会における過去２年間の予選（１次選抜）通過者で課題論文の免除を希望する者については，日本地学オリンピック大会予選（１次選抜）の結果を総合問題の点数に換算します。
大学入学共通テストの教科・科目と配点	i) 令和３（２０２１）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 ・数 学：「数学Ⅰ・数学Ａ」，「数学Ⅱ・数学Ｂ」 ・理 科：「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から，「物理」又は「化学」を含む２科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から１科目選択 ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。

＜【歯学部】出願資格・要件等（令和3（2021）年度AO入試基本方針（案）より抜粋）＞

出願資格・要件	令和3（2021）年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当する者 1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和3（2021）年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和2（2020）年4月から令和3（2021）年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2（2020）年4月から令和3（2021）年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 要件 次のすべての要件に該当すること。 ① 高等学校等で「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 ② 学習成績概評がA以上の者 ③ 合格した場合，入学を確約できる者
選 抜 方 法	調査書，個人評価書，自己推薦書，課題論文，面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定する。 1 第1次選考 調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録により選考を行う。 2 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，課題論文を課し，面接を行う。 ・課題論文：読解力，論理的思考力を問う。 ・面 接：積極性，表現力，論理性，協調性，適性を問う。 ただし，令和3（2021）年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が，合格基準点を満たさなければ最終合格の対象とならない。（※下記の「大学入学共通テスト試験の教科・科目と配点」を併せて参照） ・合格基準点については，大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。
大学入学共通テストの教科・科目と配点	i) 令和3（2021）年度大学入学共通テスト試験の受験を要する教科・科目 ・国 語 ・地理歴史・公民：「世界史B」，「日本史B」，「地理B」，「倫理，政治・経済」から1科目選択 ※2科目を受験している場合は，第1解答科目を採用する。 ・数 学：「数学Ⅰ・数学A」を必須とし，「数学Ⅱ・数学B」，「簿記・会計」，「情報関係基礎」から1科目選択 ※「簿記・会計」，「情報関係基礎」を選択解答できる者は，高等学校又は中等教育学校においてこれらの科目を履修した者に限る。 ・理 科：「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から2科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」，「ドイツ語」，「フランス語」，「中国語」，「韓国語」から1科目選択 ii) 大学入学共通テスト試験の配点 大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。

＜【水産学部】出願資格・要件等（令和3（2021）年度AO入試基本方針(案)より抜粋）＞

出願資格・要件	令和3（2021）年度大学入学共通テストの教科・科目のうち本学が指定した教科・科目（「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を参照）をすべて受験する者で、次に掲げる資格及び要件に該当する者 1. 資格 次のいずれかの資格に該当すること。 ① 高等学校又は中等教育学校を令和3（2021）年3月に卒業見込みの者及び学校教育法施行規則第93条第3項の規定に基づき、令和2（2020）年4月から令和3（2021）年3月までに卒業又は卒業見込みの者 ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2（2020）年4月から令和3（2021）年3月までに修了又は修了見込みの者 2. 要件 次のすべての要件に該当すること。 ① 高等学校等で「数学Ⅲ」を履修している者 ② 高等学校等で「物理基礎・物理」，「化学基礎・化学」及び「生物基礎・生物」のうちから2つを履修している者 ③ 合格した場合，入学を確約できる者
選 抜 方 法	調査書，個人評価書，自己推薦書，面接及び大学入学共通テスト等の結果を総合して合格者を決定する。 1 第1次選考 調査書，個人評価書，自己推薦書，諸活動の記録により選考を行う。 2 第2次選考 第1次選考に合格した者に対して，面接を行う。 ・面 接：英語，数学，理科について，高い理解力を有しているか問う 他，目的意識，積極性（意欲），実行力，協調性，コミュニケーション能力等を問う。 ただし，令和3（2021）年度大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の得点が，合格基準点を満たさなければ最終合格の対象とならない。（※下記の「大学入学共通テストの教科・科目と配点」を併せて参照） ・合格基準点については，大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。
大学入学共通テストの教科・科目と配点	i) 令和3（2021）年度大学入学共通テストの受験を要する教科・科目 ・数学及び理科：「数学Ⅰ・数学A」，「数学Ⅱ・数学B」，「物理」，「化学」，「生物」，「地学」から3科目選択 ・外国語：「英語（リスニングを含む）」 ii) 大学入学共通テストの配点 大学入学共通テストの詳細が決まり次第，後日公表する。

(3) その他の変更点について

【理学部地球惑星科学科及び水産学部】

理学部地球惑星科学科では，令和3（2021）年度入試から，第2次選考の選抜方法のうち，課題論文を「総合問題」に変更します。

また、水産学部では、令和3(2021)年度入試から、「求める学生像」を以下のとおり変更します。また、「出願資格・要件」に「高等学校等で「数学Ⅲ」を履修している者」を追加し、併せて、第2次選考の選抜方法のうち、課題論文を廃止します。

＜【水産学部】求める学生像（令和3(2021)年度入試以降）＞

- ・海の物理現象や環境計測あるいは先端的生産技術を積極的に学び、持続可能な海洋生物資源の利用と保全を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生
- ・海洋生物の生態、生命現象、あるいは食料・バイオテクノロジー資源としての重要性を積極的に学び、海洋生物の持続的生産や高度な活用を目指す研究者や技術者として、社会に貢献する意欲のある学生
- ・海洋・水産・環境分野におけるグローバルな課題を積極的に学び、それらの課題解決に向け国際的に活躍する意欲のある学生

16 入学料免除（徴収猶予）と授業料免除

(1) 入学料免除及び徴収猶予について

入学料免除及び徴収猶予を希望する者は、以下により申請手続きを行ってください。

ア 入学料免除の対象者

- ① 平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までの間に、本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、入学料の納入が著しく困難であると認められる者
- ② ①に準ずる場合であって、総長が相当と認める事由がある場合

イ 入学料徴収猶予の対象者

- ① 上記ア①の対象者
- ② 経済的理由により入学料の納入期限までに納入が困難であると認められる者
- ③ その他やむを得ない事情があると認められる場合

ウ 入学料免除の額及び徴収猶予の期間

入学料の免除が必要と認められた者については、納入すべき入学料の全額又は半額を免除します。また、入学料の徴収猶予が必要と認められた者については、令和2(2020)年9月30日(水)まで入学料の納入を猶予します。

エ 関係資料の請求方法及び請求先

封筒に「入学料免除（又は徴収猶予）関係資料請求」と朱書きし、郵便番号・住所・氏名を記入した返信用封筒（角形2号等のA4サイズの書類が入るもの）を同封の上、郵送で請求してください。

請 求 先	〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当
-------	--

オ 関係資料の請求期間、申請書類の提出期間

学部・学科等	請 求 期 間	提 出 期 間
理学部（地球惑星科学科）・歯学部・水産学部	令和元(2019)年11月28日(木)から 令和元(2019)年12月12日(木)まで (必着)	令和元(2019)年12月13日(金)から 令和元(2019)年12月18日(水)まで (入学手続期間中)(必着)
医学部（医学科・保健学科）・工学部（応用理工系学科・環境社会工学科）	令和2(2020)年1月29日(水)から 令和2(2020)年2月12日(水)まで (必着)	令和2(2020)年2月13日(木)から 令和2(2020)年2月19日(水)まで (入学手続期間中)(必着)

※申請書類を提出する場合は、入学手続関係書類に同封してください。

カ 留意事項

入学料免除（徴収猶予）の申請を希望する者は、入学手続きの際に入学料を納入しないでください。

全額免除が認められた者以外については、免除（徴収猶予）判定の決定後（7月上旬を予定）、新たに発行する振込用紙により入学料を納入してください。

キ 入学料免除（徴収猶予）に関する問合せ先

北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当 TEL (011) 706-7530

(2) 授業料免除について

授業料免除を希望する者は、以下により申請手続きを行ってください。

ア 授業料免除の対象者

- ① 経済的理由により授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる者
- ② 平成31(2019)年4月から令和2(2020)年3月までの間に本人の学資を主として負担している者（以下「学資負担者」という。）が死亡し、又は本人若しくは学資負担者が風水害等の災害を受け、授業料の納入が著しく困難であると認められる者
- ③ ②に準ずる場合であって、総長が相当と認める事由がある場合

イ 授業料免除の額

授業料の免除が必要と認められた者については、納入すべき授業料の全額、半額又は4分の1を免除します。

ウ 関係資料の取得方法

北海道大学ホームページへ掲載しますので、申請希望者は直接ダウンロードして使用してください。（ダウンロードが困難な場合は下記問合せ先までご相談ください。）

北海道大学ホームページ（URL <https://www.hokudai.ac.jp/>）

トップメニュー＞学生生活＞各種手続き・証明書＞入学料・授業料＞新着情報＞
令和2(2020)年度前期分授業料免除申請関係資料（ダウンロード）

※令和2(2020)年2月上旬にホームページへ掲載予定です。

エ 申請書類の提出先及び提出期限

提出先 北海道大学高等教育推進機構④窓口（学務部学生支援課奨学支援担当）

提出期限 令和2(2020)年4月上旬予定

※詳細については関係資料をご覧ください。

オ 授業料免除に関する問合せ先

北海道大学学務部学生支援課奨学支援担当 TEL (011) 706-7530

17 学生寮の入寮案内

本学では、学生に対し、学生生活のための良好な環境を提供することを目的として、札幌地区に2つの学生寮を置いています。

(1) 概 要

- ・ 恵迪寮^{けいてきりょう}（男女混住寮）・・・札幌市北区北18条西13丁目3番地（札幌キャンパス内）
 - ① 設 置 … 昭和58年4月
 - ② 定 員 … 580名 日本人学部学生（男子） 400名
 日本人学部学生（女子） 90名
 日本人大学院学生（男子） 50名
 外国人留学生（男子） 40名
 - ③ 規 模 … 鉄筋5階建6棟，共用棟2階建1棟，個室580室
 日本人学生居室9.5㎡，外国人留学生居室12.0㎡
 - ④ 寄宿料 … 日本人学生は月額4,300円，外国人留学生は月額4,700円
 ※その他，光熱水料等の経費（実費）が月額5,000円程度かかります。

- ・ 霜星寮^{そうせいりょう}（女子寮）・・・札幌市北区北14条西2丁目1番10号（札幌キャンパス外）
 - ① 設 置 … 昭和59年4月
 - ② 定 員 … 85名 日本人学生（女子） 64名
 外国人留学生（女子） 21名
 - ③ 規 模 … 鉄筋4階建，個室85室
 日本人学生居室9.1㎡，外国人留学生居室9.9㎡，9.1㎡
 - ④ 寄宿料 … 日本人学生は月額4,300円，外国人留学生は月額4,700円（9.9㎡），
 4,300円（9.1㎡）
 ※その他，光熱水料等の経費（実費）が月額5,000円程度かかります。

- ・ 学生寮の施設等に関する情報は，本学ホームページにも掲載しています。
北海道大学ホームページ（URL <https://www.hokudai.ac.jp/>）
 トップメニュー＞学生生活＞各種手続き・証明書＞住まい（学生寮・アパートなど）・アルバイト

(2) 入寮募集について

令和2（2020）年4月入寮募集に関する詳細については，合格通知書に同封する「入寮案内」でお知らせします。

(3) 学生寮に関する問合せ先

北海道大学学務部学生支援課生活支援担当 TEL（011）706-7532

「大学案内誌 (Be ambitious)」及び「ＡＯ入試案内」の請求方法

1. 北海道大学案内誌 (Be ambitious) について

本学及び本学各学部の概要、教育理念、学習目標、カリキュラムの特徴、求める学生像を理解してもらうため、「北海道大学案内誌 (Be ambitious)」を配付しています。

入手希望者は、窓口（入試課又はインフォメーションセンター「エルムの森」）で直接受領するか、郵送を希望する場合は以下のいずれかの方法により請求してください。

(1) テレメールで請求する方法

(ア) 北海道大学ホームページから直接請求する場合

北海道大学ホームページからテレメールを経由して大学案内が請求できます。詳しくは北海道大学ホームページ (URL <https://www.hokudai.ac.jp/>) の「入学案内」→「資料請求」をご覧ください。発送開始日は、下記(イ)と同じです。

(イ) インターネット・自動音声応答電話で請求する場合

テレメール（インターネットまたは24時間自動音声応答電話）を利用してください。



インターネットの場合 (パソコン・携帯電話・スマートフォン)	https://telemail.jp ※右のバーコードからアクセスした場合は 資料請求番号の入力は不要です。	
自動音声応答電話の場合	IP電話 050-8601-0101 (24時間受付) ※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。	

資料請求番号

560202 (215円後納/6月29日発送予定)

※上記(ア)、(イ)とも、料金はお届けする資料に同封されている料金支払用紙の支払い方法に従い、表示料金をお支払いください。

なお、支払いに際して手数料が別途必要です（手数料は支払い方法によって異なります。）。

テレメールに関する請求方法・発送についてのお問合せ先：

テレメールカスタマーセンター IP電話 050-8601-0102 (9:30~18:00 12/31, 1/1を除く)

(2) 大学情報センターの「モバっちょ」で請求する場合（料金：200円）

携帯電話、スマートフォン及びパソコンから請求できます。（お急ぎの方は宅配便も利用できます。） URL:<http://djcm-b.jp/hokudai3/>

【料金の支払方法】

①請求時払い	携帯電話払い、スマートフォン払い及びクレジットカード払いができます。 (支払手数料が別途 50 円必要です。) ※携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によっては、通話料金と一緒に支払いができない場合があります。その場合は「②後払い」を選択してください。
②後払い	資料到着後、コンビニエンスストアでお支払いください。 (支払い手数料が別途 126 円必要です。)

「モバっちょ」に関する請求方法・発送についてのお問合せ先：

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター
電話 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00)

2. 北海道大学ＡＯ入試案内について（窓口又は入試課宛の郵送による請求のみ）

本学では、ＡＯ入試の概要、先輩達からのメッセージ、過去の志願者数・合格者数、課題論文要約等を記載した「ＡＯ入試案内」を作成しています。入手希望者は、返信用封筒【角形２号（24cm×33.2cm）（郵便番号、住所、氏名を明記し、140円分（速達の場合は420円分）の切手をはる。）】を同封した封筒の表面左下欄に、「ＡＯ入試案内請求」と朱書きし、下記宛に請求してください。

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 北海道大学学務部入試課

※「北海道大学案内誌 (Be ambitious)」及び「ＡＯ入試案内」の電子版は、本学ホームページ「入学案内」の「入試・入学関係資料ダウンロード」のページにも掲載しています。

※郵便料金等の改定が行われた場合は、改定時から新たな料金が適用されます。

北海道大学A O入試 学部・学科等別志願者数・合格者数

平成31(2019)年度

学部・学科等			募集人員	志願者数	倍 率	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数
理学部地球惑星科学科			5	2 0 (6)	4 . 0	9 (4)	5 (1)
医 学 部	医 学 科		5	2 (2)	0 . 4	2 (2)	0 (0)
	保健 学科	看 護 学 専 攻	7	1 7 (1 7)	2 . 4	1 6 (1 6)	6 (6)
		作 業 療 法 学 専 攻	4	6 (6)	1 . 5	6 (6)	4 (4)
歯 学 部			5	1 6 (1 1)	3 . 2	1 2 (8)	5 (4)
工 学 部	応 用 理 工 系 学 科 (応用マテリアル工学コース)		4	3 (1)	0 . 8	2 (1)	1 (1)
	環 境 社 会 工 学 科 (社会基盤学コース)		4	1 (0)	0 . 3	1 (0)	0 (0)
水 産 学 部			2 0	4 3 (1 2)	2 . 2	3 9 (1 2)	1 7 (4)
計			5 4	1 0 8 (5 5)	2 . 0	8 7 (4 9)	3 8 (2 0)

() 内は女子で内数

平成30(2018)年度

学部・学科等			募集人員	志願者数	倍 率	第1次選考 合格者数	第2次選考 合格者数
理学部	物 理 学 科		5	3 (2)	0. 6	3 (2)	0 (0)
	地 球 惑 星 学 科		5	2 0 (9)	4. 0	1 2 (4)	4 (1)
医学部	医 学 科		5	5 (2)	1. 0	5 (2)	0 (0)
	保健 学科	看 護 学 専 攻	7	2 0 (1 8)	2. 9	1 8 (1 6)	6 (5)
		作 業 療 法 学 専 攻	4	4 (4)	1. 0	4 (4)	4 (4)
歯 学 部			5	1 3 (7)	2. 6	1 1 (6)	5 (4)
工学部	応 用 理 工 系 学 科 (応用マテリアル工学コース)		4	4 (1)	1. 0	3 (1)	2 (1)
	環 境 社 会 工 学 科 (社会基盤学コース)		4	1 (0)	0. 3	1 (0)	0 (0)
水 産 学 部			2 0	3 5 (1 2)	1. 8	3 4 (1 2)	8 (1)
計			5 9	1 0 5 (5 5)	1. 8	9 1 (4 7)	2 9 (1 6)

() 内は女子で内数

平成 31 (2019) 年度北海道大学 A O 入試 出身地別志願者数・合格者数

	志願者数	合格者数
道内	24 (18)	10 (7)
道外	84 (37)	28 (13)
在外教育施設	0 (0)	0 (0)
全体	108 (55)	38 (20)

※()内は女子で内数

道内振興局名	志願者数	合格者数
空知	- -	- -
石狩	15 (12)	4 (2)
後志	1 (1)	1 (1)
胆振	1 (1)	1 (1)
日高	- -	- -
渡島	4 (2)	3 (2)
檜山	- -	- -
上川	1 (1)	1 (1)
留萌	- -	- -
宗谷	- -	- -
オホーツク	- -	- -
十勝	2 (1)	- -
釧路	- -	- -
根室	- -	- -
道内合計	24 (18)	10 (7)

都道府県名	志願者数	合格者数
青森県	1 (1)	- -
岩手県	3 (0)	3 (0)
宮城県	3 (1)	1 (0)
秋田県	2 (1)	1 (1)
山形県	- -	- -
福島県	2 (1)	2 (1)
茨城県	2 (1)	1 (0)
栃木県	- -	- -
群馬県	2 (1)	1 (1)
埼玉県	4 (3)	- -
千葉県	4 (2)	1 (1)
東京都	9 (4)	1 (0)
神奈川県	1 (0)	- -
新潟県	- -	- -
富山県	- -	- -
石川県	- -	- -
福井県	2 (1)	1 (1)
山梨県	- -	- -
長野県	1 (1)	1 (1)
岐阜県	1 (0)	1 (0)
静岡県	3 (3)	1 (1)
愛知県	4 (1)	- -
三重県	1 (0)	- -

都道府県名	志願者数	合格者数
滋賀県	1 (0)	- -
京都府	7 (2)	- -
大阪府	12 (4)	3 (2)
兵庫県	3 (0)	3 (0)
奈良県	3 (2)	2 (1)
和歌山県	2 (0)	1 (0)
鳥取県	- -	- -
島根県	- -	- -
岡山県	5 (4)	2 (2)
広島県	- -	- -
山口県	1 (1)	- -
徳島県	1 (0)	- -
香川県	- -	- -
愛媛県	1 (1)	- -
高知県	1 (1)	1 (1)
福岡県	- -	- -
佐賀県	- -	- -
長崎県	- -	- -
熊本県	- -	- -
大分県	- -	- -
宮崎県	- -	- -
鹿児島県	1 (0)	1 (0)
沖縄県	1 (1)	- -
道外合計	84 (37)	28 (13)

切 取 線

令和 2 (2020) 年度大学入試センター試験成績請求票はり付け台紙

(医学部(医学科・保健学科),工学部(応用理工系学科・環境社会工学科)の第1次選考合格者のみ)

A O	令和2センター試験成績請求票 国公立 A O 入試用
注	※成績請求票貼付欄

志願学部・学科・専攻等 _____

受 験 番 号 F - _____

氏 名 _____

北海道大学案内図（札幌キャンパス）



北海道大学案内図（函館キャンパス）

函館市内位置図



水産学部建物位置図

試験場（予定）

～大学へのアクセス～

＜JR 函館駅から約 4.5 km＞

- ・タクシーで約 15 分，約 1,700 円
- ・バスで 15～20 分
（直通バスは本数が少ないのでバス会社 HP で時刻をご確認ください）
- ・バス停から大学まで徒歩 3-5 分

＜JR 五稜郭駅から徒歩の場合 1.8 km，タクシーの場合 3 km＞

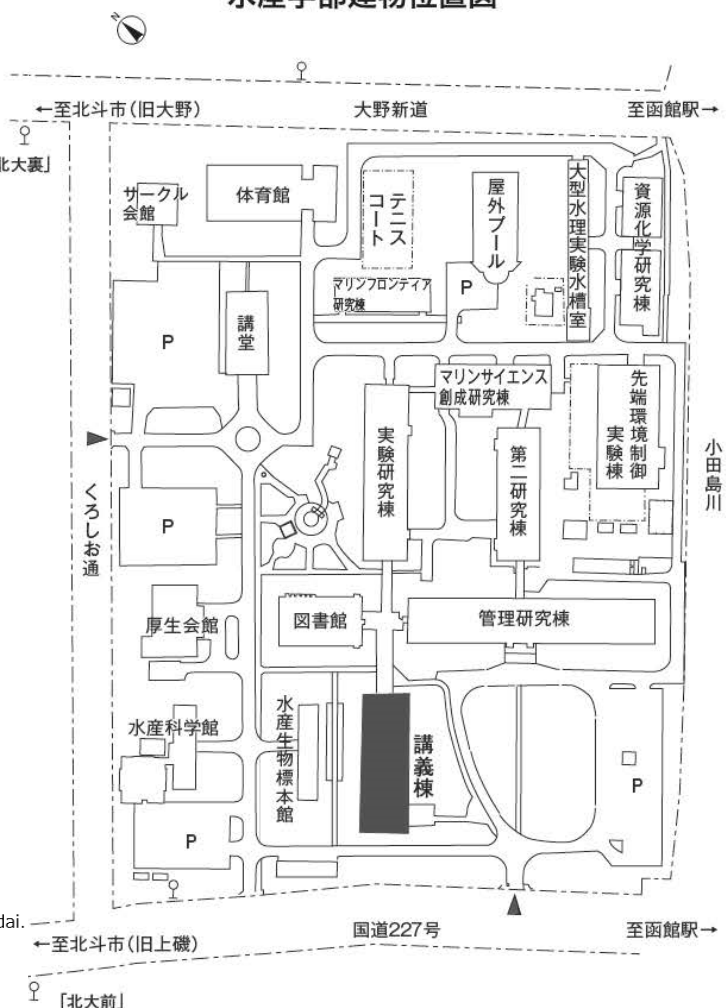
＜函館空港から＞

- ・タクシーで約 30 分，約 3,000 円

＜新幹線 新函館北斗駅から＞

- ・函館ライナーで JR 五稜郭駅まで 10 分，JR 函館駅まで 15 分

他，詳細は「水産学部 HP（<http://www2.fish.hokudai.ac.jp/department-graduate-school/access/>）」をご覧ください。



オープンキャンパス情報

○開催日 令和元(2019)年8月4日(日)～5日(月)

(一部の学部・学科のプログラムをこれ以外の日に開催する場合があります。)

○内 容 (学部・学科等により異なります。)

- ・自由参加プログラム : 高校生等を含む一般市民を対象として、講義、説明会、展示等を行う自由参加行事を中心としたプログラム
- ・高校生限定プログラム : 大学進学を目指す高校生等を対象として、講義、実験、実習、演習等の事前申込制・定員設定行事を中心としたプログラム

※ 詳細は、北海道大学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/admission/>) をご覧ください。

各 種 問 合 せ 先

○A○入試全般に関すること

学務部入試課特別選抜担当

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 電話 (011) 706-7484

○検定料、入学料、授業料の支払い及び返還に関すること

財務部経理課収入担当

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目 電話 (011) 706-2048

○入学手続に関すること

学務部教育推進課全学教育・総合教育担当

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 電話 (011) 706-6098・5083

○入学料免除(徴収猶予)及び授業料免除に関すること

学務部学生支援課奨学支援担当

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 電話 (011) 706-7530

○学生寮に関すること

学務部学生支援課生活支援担当

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目 電話 (011) 706-7532

北海道大学アドミッションセンター入学相談室

「こんな勉強がしたいが、どこの学部に入學したらいいのか」、「○○学部では、自分の希望する勉強が出来るか」、「入試方法のうち△△の部分がよくわからない」など、北海道大学を志望されるみなさんのいろいろな質問や、入学に関する相談に対し、電子メールによる受付を行っています。詳細は、北海道大学ホームページ (<https://www.hokudai.ac.jp/admission/>) をご覧いただいた上で、ご利用ください。

なお、お問合せの時期・内容によっては、回答までに時間を要する場合がありますので、お急ぎの場合は、電話をご利用ください。

北海道大学アドミッションセンター入学相談室窓口

〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目(学務部入試課内)

TEL (011) 706-7484 (受付窓口)

E-mail admission@academic.hokudai.ac.jp

